



2024年11月18日

各 位

会 社 名 株式会社eWeLL  
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 中野 剛人  
(コード：5038 東証グロース市場)  
問合せ先 執行役員 管理本部長 澤田 景一朗  
(TEL. 06-6243-3355)

### 投資家様向け 2024 年12 月期 第3 四半期決算説明会 質疑応答書き起こし

2024 年 11 月 14 日に開催しました下記の投資家様向け決算説明会につきまして、当日の質疑応答の内容をまとめましたので、お知らせいたします。

なお、本開示は皆様のご理解をより一層深めることを目的に、当社が自主的に実施するものであります。

#### 記

#### 1. 開催した説明会

2024年11月14日（木） 機関投資家様向け 2024 年 12 月期 第3 四半期決算説明会  
2024年11月14日（木） 個人投資家様向け 2024 年 12 月期 第3 四半期決算説明会

#### 2. 参考資料

[2024年12月期 第3四半期決算説明資料](#)

#### 【本件に関するお問い合わせ】

株式会社eWeLL

TEL. 06-6243-3355

E-mail. ir\_ewell@ewell.co.jp

2024年12月期 第3四半期決算説明会  
質疑応答（要旨）書き起こし公開のお知らせ

【書き起こしに関する注意事項】

本資料で記述している内容は、決算説明会の質疑をもとに要約した当社の見解であり、その情報の正確性、完全性を保証するものでなく、今後、予告なく変更される可能性があります。

また、将来の見通しに関する記述が含まれておりますが、現時点で入手可能な情報に基づき当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。

そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる可能性があることを御承知おき下さい。

なお、本書き起こしの内容は、個人情報等への配慮、可読性への配慮、内容の重複した質問の統括、決算及び事業に関する質問の取舍選択を行っていることから、説明会での実際の質問内容、回答内容とは一部異なる記載をしております。また、株価等に関するご質問はお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

【質疑応答書き起こし】

---

新サービスについて

---

質問1 参考：3Q決算説明資料3ページ

現在のAI看護計画・報告の申込状況について教えてください。

AI看護計画・報告の申込状況につきましては、当社契約総数の4%以上が契約済みとなっております。

特にAI訪問看護報告はリリースから1ヵ月半もたたずに稼働ステーションの70%以上が利用いただいております。非常に好評のため、ここからさらに契約を伸ばしていこうと考えています。

質問2 参考：3Q決算説明資料3ページ

AI訪問看護計画、報告について、当初は10月より課金開始と伺っていましたが、先行利用・有償ユーザー登録期間を設け2025年1月より売上計上となった背景を教えてください。

AI訪問看護報告を10月にリリースし、12月までは先行利用・有償ユーザー登録期間としています。これはAI訪問看護計画を先行リリースしていたこともあってAI訪問看護報告に対するお客様の反応が想定以上に高かったため、先行利用期間を設け、その間により多くの方に実際に使用していただいた後に有償登録を進めていただき、来期1月から売上計上開始とした方が結果的に長期的な売上増につながると考えたためでございます。

実際、リリースから1ヵ月半足らずですでに稼働ステーションの70%以上が使用していただいております、ここから契約まで進めるよう鋭意対応中です。

質問3

“けあログっと”という地域包括ケアプラットフォームがどういったサービスなのか教えてください。

“けあログっと”は全国で地域医療のリソースを見える化し、タイムリーな情報を基に退院後の医療介護体制をその場で確定することができる画期的な退院支援サービスで、iBowなどの訪問看護向け電子カルテシステムと連携してリアルタイム情報の提供を可能とします。

具体的には、慢性的な疾患を持っている患者が退院や退所で自宅での療養を行う必要がある際に、病院の地域連携室で退院調整を行う看護師やソーシャルワーカーやケアマネージャーなどが、患者の希望条件に合う事業所を効率的に見つけるための退院支援サービスです。

訪問看護に特化したサービスを提供してきたeWeLLだからこそ、スケジュールやステーションの特性など蓄積されたデータを参照できるため、利便性の高いサービスを実現することができました。

質問4 参考：3Q決算説明資料9ページ

けあログっとの現在の登録状況や今後の展開方針を教えてください。

けあログっとは、現在はiBowユーザーの先行登録期間中であり、当社契約総数の約14%程度の訪問看護ステーションにご登録いただいております。

また、病院側につきましては、並行して大阪・兵庫エリアで医療法人を母体としている訪問看護のユーザーを通じて病院の導入を進められるように動いております。

大阪・兵庫エリアでしっかりマッチングの事例を作り、次いで関東、全国へと展開していくことを想定しています。

---

## 3Q業績について

---

### 質問5 参考：3Q決算説明資料40ページ

今後の利益率の見通しについて教えてください。

当3Qの営業利益率実績は44.3%で着地しました。

4Qは比較的経費が多額となり利益率は低下する傾向となっていますが、それでも2024年度通期の営業利益率計画である43.4%の達成確度は高いと見ています。

来期以降についてもマーケティングや新サービスの開発、組織体制の強化などへ投資しつつ、44%、45%と高い営業利益率を維持したいと考えています。

### 質問6 参考：3Q決算説明資料14ページ

法定研修に関する売上について、当3Qは7百万円となっていますが、今後の見通しについて教えてください。

法定研修は今期は1Qが6百万円、2Qが21百万円、3Qが7百万円となりました。

2Qは、6月に行われた報酬改定により、法定研修の必要性を認識する事業所が多かったことおよび訪問看護ステーションの新規開業が多い時期となり売上が増加しました。

また、4Qは法定研修の補助金の申請期限等の締め切り時期となっており駆け込み需要が発生していることにより売上が増加傾向となると想定しており、4Qは2Q程度の売上規模になるかと想定しています。

### 質問7 参考：3Q決算説明資料19ページ

前回の半期決算の際、他社レセプトシステムへの切り替え割合が増加しているため、対策を講じていくという内容の話がありました。

直近のシェアと他社の状況を教えてください。

我々は普及率と呼んでいます。直近のシェアは16.7%と前年同期比で+1.0ポイント増加しており、順調に伸ばしています。

他社との競合状況については大きな変化はなく、チャーンレートも0.2%と、第2四半期からは低下しております。

なお、解約率引き下げのため全ユーザーへ当社への要望をヒアリングするための架電は完了しており、中長期的な解約防止対策を開始しています。

---

事業リスクについて

---

質問8

訪問看護業界で過大請求について話題になっていますが、  
御社の将来の業績へ与える影響はありますか？

まず、当社の業績に与える影響は軽微であると考えています。

具体的には、クラウドサービスについては月額の設定課金と訪問件数による従量課金の合計で計算されるため顧客の報酬額に左右はされにくくなっています。

BPOサービスについては顧客の総売上上の一定割合で算定されるため影響を受ける可能性がありますが、軽微であると想定しています。

---

株式関連について

---

質問9 参考：3Q決算説明資料73ページ

株主優待への考え方を教えてください。

当社は、成長投資による持続的な成長と長期的な企業価値の向上をもって株主のみなさまに貢献することを主軸としつつ、安定的な株主還元の両立を図る方針でございます。

株主還元策としては現在「配当」を実施しており、株主優待は実施しておりませんが、株主還元策につきましては事業や財務の状況等を勘案してこれからも柔軟に検討して参ります。

以上